

番号	7
事業名	中山間地域の振興事業
予算額	①過疎地域魅力アップ推進事業費 530 千円 ②同事業費 2,569 千円 ③田舎暮らし交流移住促進事業費 440 千円 ④過疎地域移住定住土地活用事業費 39,152 千円
特定財源	—
事業の概要	<p>①香肌峡トレイルランニング大会への調査・準備 職員提案制度で採択された、まつさか香肌峡縦走トレイルランニング大会の令和 5 年度の開催に向け、関係者がノウハウを習得するためのプレ大会を開催するとともに、コース設計調査の業務委託を行う。 【事業費】 530千円（委託料〔設計調査330千円+事前準備200千円〕）</p> <p>②まつさか香肌イレブンのPR強化の取り組み 国内シェアNo.1の登山地図アプリ「ヤママップ」が提供するデジタルバッジの作成と「まつさか香肌イレブン」オリジナルグッズ（ステッカー、ピンバッジ）の作成 【事業費】 2,569千円（消耗品369千円、委託料2,200千円）</p> <p>③「地域みらい留学」への参画支援 市と県立飯南高校が連携し、県外生徒の受け入れに取り組む中、一般社団法人地域・教育魅力化プラットフォームが主催する「地域みらい留学」に参画を望んでいる飯南高校を支援する。 【事業費】 440千円（登録料880千円のうち440千円（1／2）を負担）</p> <p>④現在、土地開発基金で保有する飯高町宮前の未利用地を買い戻し、移住者、定住者向けの住宅用地として、開発手法などを地域とともに検討し、有効活用を図る。 【事業費】 39,152千円（手数料933千円、土地購入費38,219千円）</p>
事業の背景など	<p>①山をフィールドに行われるトレイルランニングは、近年各地で大会が開催され、三重県内でも多くの地域で開催されている。開催地では、県内外から多くのトレイルランナーの参加があり、大会の開催により、地域への誘客効果が期待できる。</p> <p>②令和2年度に登山道の整備、登山マップなどの作成に着手し、令和3年度には、山頂看板の設置やピンバッジのプレゼント、山登りイベントなどの取組を展開してきたもので、まつさか香肌イレブンの更なる知名度アップを目指す。</p> <p>③ 令和2年度から県立飯南高校では県外生徒の受け入れに取り組んでいて、松阪市としても下宿の募集などの環境整備を高校と連携して進めている。</p> <p>④飯高町宮前に位置する用地（2,584㎡）については、旧飯高町が平成16年に土地開発基金を使って取得したものであり、その後は長期にわたり特に活用されないまま、飯高地域振興局が維持管理を行ってきたものである。</p>
目的・効果など	<p>①②③疎地域の交流人口の増加や関係人口の創出に寄与する。</p> <p>④過疎化が進む地域の人口増加や流出の抑制を図り、地域の活性化に寄与する。</p>

事業スケジュール	①R4 年度中 現地調査、プレ大会の開催、準備 ②R4.5 月 香肌イレブン PR キャンペーン開始 ③R4.9 月 合同学校説明会（東京）開催 ④R4 年度中 用地取得、境界確定、活用策の検討
添付資料	なし
備考	なし
担当課	①②③企画振興部 飯南・飯高地域振興局 飯南・飯高地域振興課 電話 32-2511 電話 46-7111 ④企画振興部 地域づくり連携課 電話 53-4399